

ART OSAKA WALL by APCA

開幕直前：ART OSAKA のスピンオフ企画「ART OSAKA WALL by APCA」フロアレイアウトと出展作品を公開！さらに先着順でチケット販売中！
2020年12月17日（木）-20日（日） [17日（木）はプレビュー]



(左) 1. 松村咲希《combination-switchbacks》wood panel, cotton cloth, acrylic, spray 2020 Courtesy of DMOARTS
(中) 2. 宮田彩加《Knots Flower and Birds -Tulip-》綿布、ミシン糸、金彩フィルム、木製パネル 2020 Courtesy of studio J
(右) 3. 西太志《月の裏側をみる》水性アルキド樹脂塗料、油絵具、木炭、キャンバス 2020 photo by Kai Maetani Courtesy of FINCH ARTS

開幕直前！ART OSAKA WALL by APCA 開催の続報

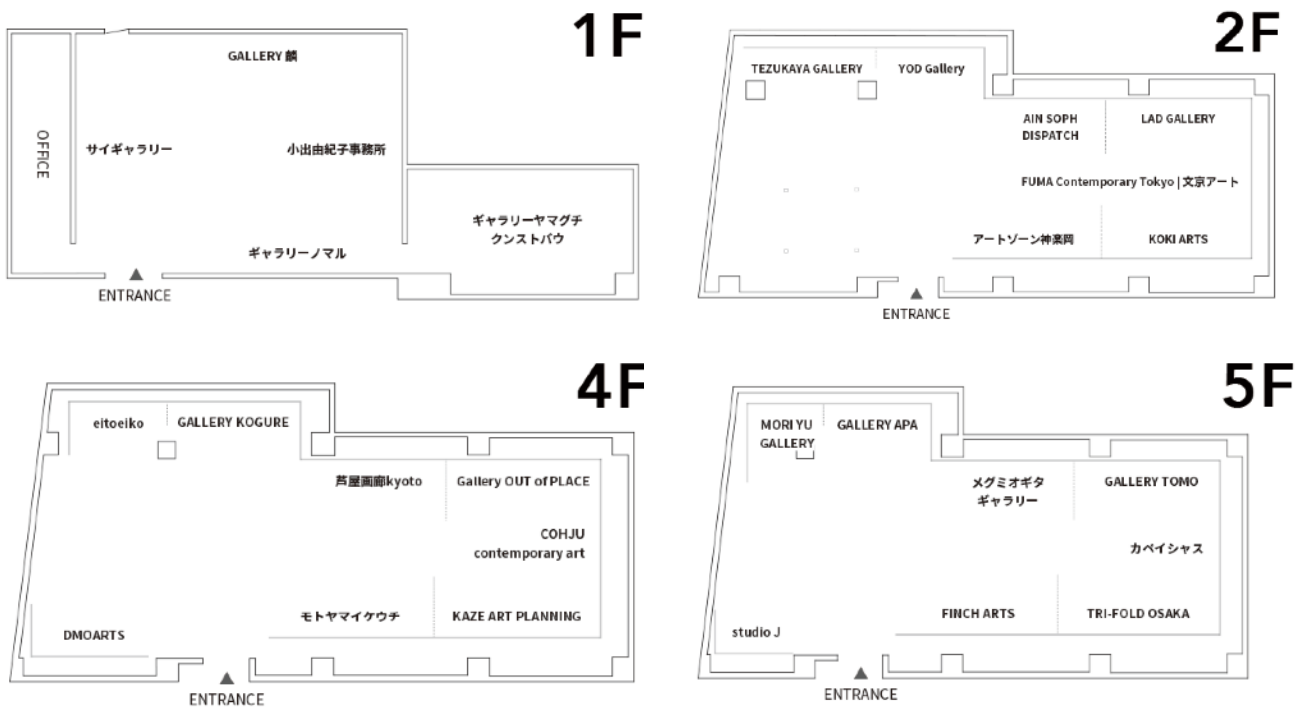
この度、新型コロナウイルスの影響で開催中止となったアートフェア「ART OSAKA」のスピンオフ企画である「ART OSAKA WALL by APCA」を、大阪・曾根崎に位置する「山川ビル」にて開催いたします。「ART OSAKA」は現在進行中の国内のアートフェアのなかで最も長い歴史を持ち、これまで現代美術に特化したホテル型アートフェアを開催してまいりましたが、本フェアでは、ホテルを飛び出し、西天満の老舗ギャラリー街の老松町からもほど近い「山川ビル」を舞台に、フロア全てを展示空間とした今年限りのスペシャルな「ART OSAKA」を繰り広げます。

この度のプレスリリースでは、フロアレイアウトと出展作品をご紹介します。ぜひ、貴メディアでのご紹介をご検討頂きますよう、何卒よろしくお願い致します。

なお、ご入場に関しましては事前予約制とさせて頂き、会場内の人数を制限させて頂きます。新型コロナウイルス感染症対策のガイドラインに沿って細心の注意を払い、皆様に安心安全にフェアをお楽しみ頂けるようにいたします。

ART OSAKA WALL by APCA フロアレイアウト

「ART OSAKA WALL by APCA」では、1F、2F、4F、5Fの4フロアに総勢28軒のギャラリーたちが出展いたします。それぞれのギャラリーが持つ世界観が融合した空間をご覧いただけるまたとない機会になるでしょう。



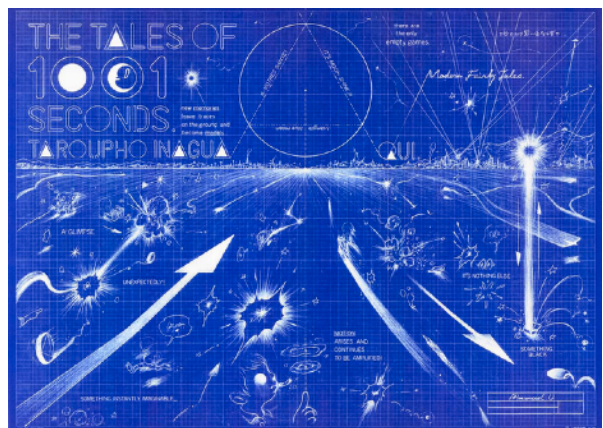
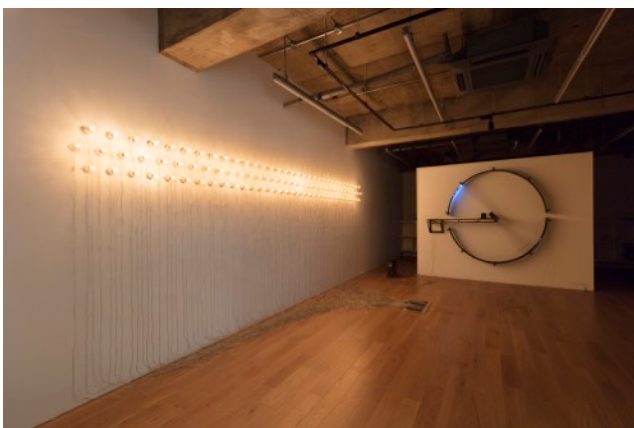
4. 各フロア 28軒ギャラリーレイアウト

注目の出品作品を一部ご紹介致します

「ART OSAKA WALL by APCA」では、出展作家はいまをときめく若手作家・実力派中堅作家が勢揃い！いずれも枚挙に暇がありませんが、前者ではアクリルペイント、シルクスクリーンなどの複雑なレイヤーと立体感を持つ絵画作品で、抽象概念を視覚化しようと試みている松村咲希(b.1993/DMOARTS)。プログラミングされた刺繍データに意図的にバグを起こすことで新たな価値観を生み出す刺繍作品で注目を集め、2019年岡本太郎現代芸術賞入選など多くの賞を受賞する宮田彩加(b.1985/studio J)。絵画と現実との関係性や匿名性をモチーフに、絵具の筆跡や粘土の触感を感じさせる作風で、今年shiseido art eggに選出され資生堂ギャラリーで個展を行なった西太志(b.1983/Finch Arts)など。いま勢いのある作家たちの個性豊かな作品が並びます。

後者では、例えば、本来の機能が排除された機械をモチーフにキネティック・アートを発表してきたタムラサトル (b. 1972/TEZUKAYAMA GALLERY)。アーティストユニット「パラモデル」のメンバーであり、近年は、関心を抱き続けてきた「文学・哲学・マンガ・建築・郷土文化・古典芸能」を着想元とする「青焼き」による図面的描画作品等を発表する中野裕介 (b.1976/MORI YU GALLERY) など、中堅作家たちの力強い作品もご覧頂けます。

気に入った作品はその場で購入いただけますので、ぜひ会場に足をお運びください。



(左) 5. タムラサトル 《100の白熱灯のための接点#2》 incandescent lamps, motors, wood, metal and others 2014
Photo: Hyogo Mugyuda / Courtesy of TEZUKAYAMA GALLERY

(右) 6. 中野裕介／パラモデル 《稲垣足穂『一千一秒物語 (Modern Fairy Tales.)』にもとづく青写真の連作 一千一秒物語 (Modern Fairy Tales.) 》
青焼き 2012 Courtesy of MORI YU GALLERY

出展ギャラリーのアートワーク公開中！

上記、注目作品以外でも、「ART OSAKA WALL by APCA」では魅力的な作品を多数ご覧頂けます。フェアの出展予定作品の全容は、メディアパートナーであるArt Scenesにてご覧頂けます。気になる作品は、購入やお問い合わせも頂けます。フェアの予習に、ぜひご活用くださいませ。

Art Scenes（アートワークページ）：<https://art-scenes.net/ja/fairs/19>

先着順にて一般チケット予約受付中！

本フェアのチケットをイープラスにて、1200円で販売しております。入場時間のみ、事前予約制・先着順となりますので、ご来場予定の方はぜひお早めにご予約くださいませ。

販売URL：<https://eplus.jp/sf/detail/3341170001-P0030001>

開催概要

日程：2020年12月17日（木）-20日（日）*入場時間のみ、事前予約制

プレビュー：12月17日（木）11:00-19:00 *招待客、プレスのみ

一般公開：12月18日（金）11:00-18:00

12月19日（土）11:00-18:00

12月20日（日）11:00-17:00

会場：山川ビル 1F、2F、4F、5F（〒530-0057 大阪府大阪市北区曽根崎1丁目7-3）

アクセス：大阪メトロ谷町線東梅田駅 7番出口から徒歩6分、JR北新地駅から徒歩8分

出展ギャラリー：28ギャラリー

入場料：¥1,200- / 1day pass *要事前予約制

主催：一般社団法人日本現代美術振興協会

スポンサー(協賛・協力)：株式会社インターオフィス、株式会社ダイム、有限会社ザ・グローブ、イープラス、FM802、FM COCOLO、UNKNOWN ASIA、Art Scenes（アートシーズ）

公式ウェブサイト：<https://wall.artosaka.jp>

Art Scenes（アートワークページ）：<https://art-scenes.net/ja/fairs/19>

*一般社団法人日本現代美術振興協会（APCA）とは

大阪を拠点に活動。現代美術に特化したホテル型アートフェア「ART OSAKA」（大阪）や「ART in PARK HOTEL TOKYO」（東京）、「Art Collaboration Kyoto」（京都）の運営をはじめ、現代美術に関する展覧会、企業や自治体、地域住民等とも連帯したプログラムの実施など、年間を通して現代美術に触れる良質な機会を広く一般に創出している。

法人ホームページ：<https://apca-japan.org>

広報用画像について

広報用画像として1～6の画像をご用意しています。画像が必要な方は、下記お問い合わせ先までお気軽にご連絡ください。

画像使用の際はキャプションの明記にご協力下さい。

また掲載が決まりましたら、掲載紙やPDF データを1部事務局までお送り頂くか、又は掲載先URLをお知らせ下さい。

尚、最新情報は随時公式ウェブサイト、facebook、twitter、instagram にて配信いたしますので、合わせてご覧いただければ幸いです。

Twitter : https://twitter.com/ART_OSAKA

Facebook : <https://www.facebook.com/artosaka.jp/>

Instagram : <https://www.instagram.com/artosaka.jp/>

お問合せ先 :

一般社団法人日本現代美術振興協会

APCA 事務局 担当 : 山岸、川西

〒 542-0062 大阪府中央区上本町西 4-1-68 T. 06-7506-9347 / E. press@artosaka.jp